



<インドネシア・リサーチ・レポート>

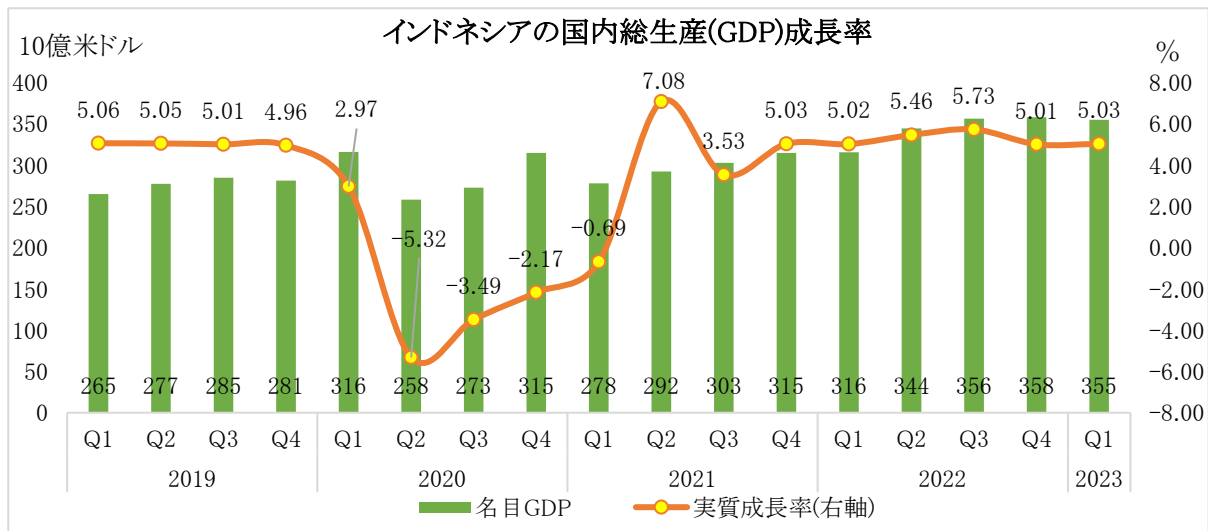
情報提供用資料

2023年5月24日

インドネシア・2023年第1四半期 GDP 成長率+5.03%

インドネシア中央統計局(BPS)の報告によると、2023年第1四半期(1~3月)の実質国内総生産(GDP)成長率は前年同期比+5.03%となった。2021年第4四半期以来、毎四半期同+5%以上のプラス成長が続いている。計算上、2023年第1四半期の実質GDPはコロナ前(2019年第1四半期)に比べて約+12.8%成長した水準である。

セクター別にみると、全ての業界でGDP成長率が前年同期比プラスとなった。特に成長率が高かった業界は運輸・倉庫業(前年同期比+15.93%)と宿泊・飲食サービス業(同+11.55%)であった。他にGDPへの寄与度の高い業界として、製造業(同+4.43%)と卸売・小売業(同+4.89%)が挙げられる。支出側で捉えると輸出(同+11.68%)が最も成長率が高い項目であった。



注: 名目GDPは1インドネシアルピア=0.00007米ドルのレートで計算 出所: インドネシア中央統計局(BPS)

インドネシア銀行(中央銀行)では、2023年通年で4.5~5.3%レンジでの堅調な成長を予想している。世界経済の減速にもかかわらず、個人消費や投資などに支えられる見通しである。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。